開設科目名	看護英語	科目コード	BSNBG401	開設期	4 年後期
単位数（履修区分）	1 単位（選択）	時間数	15 時間	授業区分	講義
責任者	Eric FORTIN	担当者	Eric FORTIN		

授業の概要（授業の目的）

The purpose of this class is to introduce English conversation in a hospital setting. Students will learn how to communicate with foreign patients and hospital staff, assess patients, and care for patients. Students will also enjoy expressing their opinions about they carry out their nursing care activities.

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
Students will review nursing and medical English vocabulary from their second year.	11 異文化理解と国際貢献
Students will practice how to give and defend their opinions in discussions.	
Students will research a medical topic and present it in class.	
Students will practice asking and answering questions in a conference setting.	
Students will carry out role plays of various situations at clinics and hospitals.	

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	Introduction and general review	FORTIN	講義	Bring motivation	1 時間
2	The outpatient ward (1)	FORTIN	講義	Review role-plays	2 時間
3	The outpatient ward (2)	FORTIN	講義	Review role-plays	2 時間
4	The inpatient ward (1)	FORTIN	講義	Review role-plays	2 時間
5	The inpatient ward (2)	FORTIN	講義	Review role-plays	2 時間
6	The elderly	FORTIN	講義	Review role-plays	2 時間
7	People with disabilities	FORTIN	講義	Preliminary Presentation preparation	4 時間
8	A nurse's job	FORTIN	講義	Presentation preparation	4 時間

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	Final presentations: 50%,　Participation (including role plays and discussions) : 50%
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	教員からのプリント
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 ﾒｯｾｰｼﾞ その他	Eric Fortin（6 号館 2F L621 研究室）、オフィスアワー:水曜日　16:30～17:30

開設科目名	医療統計学Ⅲ	科目コード	BSNFN402	開設期	4 年前期
単位数（履修区分）	1 単位（自由）	時間数	15 時間	授業区分	講義・演習
責任者	堤千代	担当者	堤千代		

授業の概要（授業の目的）

医療統計学Ⅰ・Ⅱの理解を基礎に、疫学で用いられる生物統計学の実際的活用法を習熟する。疫学調査と保健活動における統計学理論を振り返り、実例に対応できる能力を醸成する。もって、保健師として将来活動する際の医療統計学に関する基盤的知識と判断力を培う。

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
1）連続データを図表化し、分布の特性と代表値が説明できる。	
2）データを集計し、2 変量の関係を図表化できる。	5．医療の基礎
3）尺度の種類を理解し、適切な検定手法の選択ができる。	6．看護の基礎
4）推測統計の考え方を理解し、検定結果の意味を説明できる。	

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	尺度の種類（度数分布とヒストグラム）	堤	講義	課題プリントで知識の確認を行い、次回の講義で質問する	4 時間
2	一変量の記述統計（代表値）	堤	講義	課題プリントで知識の確認を行い、次回の講義で質問する	4 時間
3	二変量の記述統計（クロス集計・相関）	堤	演習	課題プリントで知識の確認を行い、次回の講義で質問する	4 時間
4	推測統計の考え方と検定の種類	堤	演習	課題プリントで知識の確認を行い、次回の講義で質問する	4 時間
5	t 検定	堤	演習	課題プリントで知識の確認を行い、次回の講義で質問する	4 時間
6	分散分析と回帰	堤	演習	課題プリントで知識の確認を行い、次回の講義で質問する	4 時間
7	離散データの分析	堤	演習	課題プリントで知識の確認を行い、次回の講義で質問する	4 時間
8	多変量解析	堤	演習	課題プリントで知識の確認を行う	4 時間

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	筆記試験 100%
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	① 加納克巳他著『基礎医学統計学』 南江堂
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 メッセージ その他	堤 千代 オフィスアワー（火）12：10～13：10　　2 号館 220 室（内線 240） tsutsumi@stmariacjp.onmicrosoft.com 統計ソフトを操作しながら、統計学の知識を身につけていきます。 演習はすべてパソコンを使用しますので、242 パソコン室で授業を行います。 保健師国家試験に対応した内容ですので、課題プリントで必ず復習を行ってください。

開設科目名	疫学Ⅲ	科目コード	BSNFN403	開設期	４年前期
単位数（履修区分）	１単位（自由）	時間数	１５時間	授業区分	講義
責任者	井手悠一郎	担当者	井手悠一郎		

授業の概要（授業の目的）

公衆看護の実践に必要な疫学の概念と方法についての基本を理解し、将来、保健師として活動するための実践応力を身につける

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
保健師に必要とされる疫学知識を習得する	５．医療の基礎、６．看護の基礎

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	疫学の概念	井手	講義	授業内容の復習、次回講義資料の予習	４時間
2	疾病頻度の指標	井手	講義	授業内容の復習、次回講義資料の予習	４時間
3	曝露効果の指標	井手	講義	授業内容の復習、次回講義資料の予習	４時間
4	疫学調査法	井手	講義	授業内容の復習、次回講義資料の予習	４時間
5	スクリーニング	井手	講義	授業内容の復習、次回講義資料の予習	４時間
6	疾病登録	井手	講義	授業内容の復習、次回講義資料の予習	４時間
7	主な疾患の疫学	井手	講義	授業内容の復習、次回講義資料の予習	４時間
8	まとめ	井手	講義	授業内容の復習	２時間

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	①各回の小テスト（１～８回の授業後、WebClass 上で授業内容についての小テストを実施します）50% ②筆記試験 50%（前期試験期間中に実施します、持込は不可です）
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	メディックメディア『クエスチョンバンク保健師』 厚生統計協会『国民衛生の動向』
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 メッセージ その他	連絡先 井手悠一郎（6 号館 2 階 井手悠一郎研究室）、オフィスアワー：火曜 16：00～17：00 ※上記時間帯以外に訪問したい場合は事前予約をしてください。 メール等での質問も可です。（アドレスについては Office 365 を参照してください）

開設科目名	看護教育論	科目コード	BSNANS406	開設期	４年後期
単位数（履修区分）	１単位（自由）	時間数	15 時間	授業区分	講義
責任者	大池美也子	担当者	大池美也子		

授業の概要（授業の目的）

教育の基本概念及び看護の歴史的変遷過程を理解し、看護教育の方法・評価の実際を学び、今後の看護教育の課題について教授する。

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
１．日本の看護教育の歴史的変遷を理解できる	10 将来の課題と看護職の役割
２．看護教育の方法・評価を理解できる	10 将来の課題と看護職の役割 9 看護職の責務と医療安全管理
３．今後の我が国の看護教育における課題を考えることができる	10 将来の課題と看護職の役割

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	看護教育の歴史	大池	講義	講義中に配布した資料に目を通す	４時間
2	教育の制度と課程	大池	講義	指定教科書第２章に目を通す	４時間
3	学習理論	大池	講義	講義中に配布した資料に目を通す	４時間
4	教育の方法	大池	講義	講義中に配布した資料に目を通す	４時間
5	教育の評価	大池	講義	指定教科書第６章に目を通す	４時間
6	継続教育	大池	講義	指定教科書第７章に目を通す	４時間
7	諸外国の看護教育	大池	講義	講義中に配布した資料に目を通す	４時間
8	我が国の看護教育における課題	大池	講義	レポートの作成	４時間

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	課題レポート７０%、講義参加状況３０%で評価をする。講義毎に前回の講義内容を振り返り、理解の程度を確認する。
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	①杉森　みど里／舟島　なをみ：看護教育学第６版、医学書院、2016 以下参考書 ・グレッグ美鈴／池西悦子：看護教育学、南江堂、2009
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 メッセージ その他	大池　美也子（非常勤）　講義終了後、教室で質問を受け付けます。 その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です

開設科目名	公衆衛生看護管理論	科目コード	BSNANS401	開設期	4年前期
単位数（履修区分）	2単位（自由）	時間数	30時間	授業区分	講義・演習
責任者	洲崎好香	担当者	洲崎好香、眞﨑直子、堤千代、渋江暁春、野上裕子		

授業の概要（授業の目的）

地域保健課活動に係わる参加型実践方法を探求する。 疫学・統計手法による地区診断モデルを探求する。

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
1．地域保健活動の展開理論、方法について実際の活動事例を用い学ぶ。	3人間の心理・行動への関心
2．理論・方法を用いた文献から活動展開上の課題を探求する。	6看護の基礎
3．活動展開に要する住民全体の関係機関・関係者との連携・協働に係わる参加型実践方法、ならびに、疫学・統計手法による地区診断の方法・技術を学び、地域看護活動展開上の質的・量的根拠資料の作成技術を習得する。	7看護の展開 8看護実践の探究 10将来の課題と看護職の役割

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	地域保健活動の動向 地域保健活動に係わる理論・モデル	洲崎	講義	各講義終了時に指示する。	2～3時間
2	地域保健活動に係わる理論と実践活動(1) 必要な情報とは 必要な情報と情報の入手法 地域における在日外国人の文化的背景について 地域における権利保障について	洲崎	講義	各講義終了時に指示する。	2～3時間
3	地域保健活動参加型実践方法(1) アセスメントの方法 計画と実践、評価法	洲崎	講義	各講義終了時に指示する。	2～3時間
4	疫学・保健統計 統計資料の入手と分析法	堤	講義	各講義終了時に指示する。	2～3時間
5	疫学・保健統計の実際	堤	講義	各講義終了時に指示する。	2～3時間
6	地区踏査の実際(1) 実習場所の情報収集	洲崎・眞﨑・堤・渋江・野上	講義 演習	各講義終了時に指示する。	2～3時間
7	地区踏査の実際(2)	洲崎・眞﨑・堤・渋江・野上	講義 演習	各講義終了時に指示する。	2～3時間
8	地区踏査の実際(3) 健康教育のシナリオ作成及び指導	洲崎・眞﨑・堤・渋江・野上	講義 演習	各講義終了時に指示する。	2～3時間
9	地区踏査の実際(4) 健康教育のシナリオ作成及び指導	洲崎・眞﨑・堤・渋江・野上	講義 演習	各講義終了時に指示する。	2～3時間
10	地区踏査の実際(5) 健康教育のシナリオ作成及び指導	洲崎・眞﨑・堤・渋江・野上	演習 講義	各講義終了時に指示する。	2～3時間
11	地区踏査の発表(1)	洲崎・眞﨑・堤・渋江・野上	演習	各講義終了時に指示する。	2～3時間
12	地区踏査の発表(2)	洲崎・眞﨑・堤・渋江・野上	演習	各講義終了時に指示する。	2～3時間
13	地区踏査の修正(1)	洲崎・眞﨑・堤・渋江・野上	演習	各講義終了時に指示する。	2～3時間
14	地区踏査の修正(2)	洲崎・眞﨑・堤・渋江・野上	演習	各講義終了時に指示する。	2～3時間
15	地域保健活動におけるグループ支援・組織化	洲崎・眞﨑・堤・渋江・野上	講義	各講義終了時に指示する。	2～3時間

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	プレゼンテーション50% ﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ：各プレゼンテーション後の意見交換。 定期試験（中間・期末試験）50% ﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ：出題意図を説明する。
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	①公衆衛生看護学ｊP：インターメディカル ②国民衛生の動向：厚生統計協会 ③保健師業務要覧
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 メッセージ その他	洲崎好香 オフィスアワー：月曜日12：10～13：10、その他在室時 堤 千代 オフィスアワー：（火）12：10～13：10 2号館220室（内線240） その他：この科目は保健師として実務経験を有する教員が公衆衛生看護について教授する科目です

開設科目名	集団・組織援助論Ⅱ	科目コード	BSNANS402	開設期	4年前期
単位数（履修区分）	2単位（自由）	時間数	30時間	授業区分	講義・演習
責任者	堤千代	担当者	堤千代、眞崎直子、洲崎好香、渋江暁春、野上裕子		

授業の概要（授業の目的）

地域の健康課題を集団的アプローチによって解決する手法について学び、実習前の実現地域における健康教育の技術・方法にかかる、実践的な能力を育成する。

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
1）健康課題と行政施策との繋がりについて、説明できる	3 人間の心理・行動への関心 6 看護の基礎 7 看護の展開 10 将来の課題と看護職の役割
2）健康教育を行う意義について、根拠に基づき説明できる	
3）提供する健康情報のエビデンスを生物学的側面、疫学的側面から説明できる	
4）授業構成を工夫し、指導の一連の過程を明示した指導案を作成できる	
5）対象者の特性をとらえ、それに合わせたプレゼンテーションの工夫ができる	
6）実施した健康教室の評価の視点を述べることができる	

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	健康課題把握（地域診断）に基づく活動計画・実践・評価	眞崎	講義	地域診断から活動計画・実施・評価について学習する	4時間
2	住民ニーズの施策化	眞崎	講義	ニーズの把握方法から施策化について学習する	4時間
3	地域におけるグループ支援・組織化	眞崎	講義	グループ支援・組織化について、文献などで学習する	4時間
4	健康教育の位置づけ	堤	講義・演習	担当地域の特性について情報収集を行う	4時間
5	指導案の作成	堤	講義・演習	担当地域の特性について情報収集を行う	4時間
6	指導の狙いと評価の視点	堤	講義・演習	担当地域の特性について情報収集を行う	4時間
7	健康教育評価	堤	講義・演習	担当地域の特性について情報収集を行う	4時間
8	健康教育指導案作成グループワーク①	堤・渋江	演習	担当地域のテーマについて指導案を作成する	4時間
9	健康教育指導案作成グループワーク②	堤・渋江	演習	担当地域のテーマについて指導案を作成する	4時間
10	健康教育指導案作成グループワーク③	堤・渋江	演習	担当地域のテーマについて指導案を作成する	4時間
11	健康教育指導案作成グループワーク④	堤・渋江	演習	担当地域のテーマについて指導案を作成する	4時間
12	健康教育指導案作成グループワーク⑤	堤・渋江	演習	担当地域のテーマについて指導案を作成する	4時間
13	健康教育指導案作成グループワーク⑥	堤・渋江	演習	担当地域のテーマについて指導案を作成する	4時間
14	健康教育案発表とディスカッション①	堤・他	演習	プレゼンテーションの準備	4時間
15	健康教育案発表とディスカッション②	堤・他	演習	指導案の修正を行い、実習に臨む	4時間

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	演習の成果物 70%、発表 30%
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	① 荒賀直子他：『第4版 公衆衛生看護学.jp インターメディカル 2017 ② 厚生統計協会「国民衛生の動向 2018/2019 以下参考書 日本看護協会「新版保健師業務要覧」日本看護協会出版 2015
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 メッセージ その他	堤 千代 オフィスアワー（火）12：10～13：10 2号館 220室（内線 240） 実習地域に関心を持ち、対象の特性をとらえましょう。また、健康情報のエビデンスを探究し、住民に質問されても回答できる知識の上で健康教室を実施してください。 その他：この科目は保健師として実務経験を有する教員が教授する科目です

開設科目名	個人・家族援助論Ⅱ	科目コード	BSNANS403	開設期	４年前期
単位数（履修区分）	２単位（自由）	時間数	３０時間	授業区分	講義・演習
責任者	眞崎直子	担当者	眞崎直子、野上裕子		

授業の概要（授業の目的）

家庭訪問事例における対象別援助ニーズに応じた家族保健指導および家庭訪問の実践能力を育成する。また、対象別保健活動の動向を理解し、家庭訪問・健康相談からケアシステム構築までの発想を高める。

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
１．対象別保健活動の動向と保健指導について理解する。	６看護の基礎 10 将来の課題と看護職の役割
２．家庭訪問における指導・相談・支援技術について習得する。	３人間の心理・行動 ７看護の展開
３．家庭訪問・健康相談からのケアシステムの構築について理解する。	10 将来の課題と看護職の役割

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	母子保健活動	眞崎	講義	母子保健活動について教科書を読んでおく	２時間
2	成人保健活動	眞崎	講義	成人保健活動について教科書を読んでおく	２時間
3	精神保健活動①	眞崎	講義	精神保健活動について教科書を読んでおく	２時間
4	精神保健活動②	眞崎	講義	精神保健活動について教科書を読んでおく	２時間
5	難病保健活動	眞崎	講義	難病保健活動について教科書を読んでおく	２時間
6	感染症保健活動	眞崎	講義	感染症保健活動について教科書を読んでおく	２時間
7	高齢者保健活動	眞崎	講義	高齢者保健活動について教科書を読んでおく	２時間
8	家庭訪問（目的・計画・アセスメント・評価）	眞崎	講義	家庭訪問について教科書を読んでおく	２時間
9	家庭訪問の実際〔母子〕	眞崎・野上	講義・演習	家庭訪問の実際について教科書を読んでおく	２時間
10	家庭訪問演習　（ロールプレイ含む）	眞崎・野上	講義・演習	家庭訪問の実際について教科書を読んでおく	２時間
11	家庭訪問演習　（ロールプレイ含む）	眞崎・野上	講義・演習	家庭訪問の実際について教科書を読んでおく	２時間
12	乳児健診に関する演習	眞崎・野上	講義・演習	乳児健診の実際について教科書を読んでおく	２時間
13	１歳半・３歳児健診に関する演習	眞崎・野上	演習・演習	１歳半・３歳児健診について教科書を読んでおく	２時間
14	家庭訪問に関する演習（ロールプレイ含む）	眞崎・野上	演習	家庭訪問の実際について練習しておく	２時間
15	家庭訪問に関する演習（ロールプレイ含む）	眞崎・野上	演習	家庭訪問の実際について練習しておく	２時間

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	授業中に出す課題 40%　　演習 60%
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	①荒賀直子他「公衆衛生看護学．JP」インターメディカル 2018 ②標準保健師講座・３『対象別公衆衛生看護活動』医学書院 2018 ③厚生統計協会「国民衛生の動向 2018／2019
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 ﾒｯｾｰｼﾞ その他	眞崎　直子（７号館２階 722 研究室）、オフィスアワー：火曜日 12:10～13:10 実習前家庭訪問については、公衆衛生看護学実習事前学習として、実習前１週間の中で行う。 その他：この科目は保健師として実務経験を有する教員が教授する科目です

開設科目名	公衆衛生看護学実習	科目コード	BSNANS404	開設期	４年前期・後期
単位数（履修区分）	５単位（自由）	時間数	２２５時間	授業区分	実習
責任者	洲崎好香	担当者	洲崎好香、眞﨑直子		

授業の概要（授業の目的）

地域全体を対象として捉え、地域の健康問題を抽出する方法を学ぶ。また、地域住民がヘルスプロモーションを基盤とした健康予防活動の実践ができるような支援技術を学ぶ。一方、単独訪問や継続訪問を通し個の支援技術を体得し、さらに個の問題の集積を地域全体の健康課題につなげ、その課題を解決するための施策化の過程を学ぶ。

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
1. 地域の概況を把握し健康課題の根拠を示すことができる。 2. 健康教育の企画立案・実施・評価ができる。 3. 健康相談・家庭訪問・健康診査の法的根拠及び実施のプロセスと他職種との連携が理解できる。 4. 地域ケアシステムの実際及び保健師の役割について理解できる。 5. 施策化に必要な根拠と過程を理解する。 6. 健康危機管理に必要な根拠と、組織的な管理体制について理解する。	3 人間の心理・行動への関心 6 看護の基礎 7 看護の展開 8 看護実践の探究 10 将来の課題と看護職の役割

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
	1)実習計画書に基づき、保健事業を実施する。 ・各実習場所での健康教育を実施する。 ・各実習場所での地区診断の発表をする。 実習指導者からの指導を受け、地区診断の修正や加筆を行う。 ・乳幼児健康診査、家庭訪問などの保健事業を実施する。 2)地域における人々の尊厳と権利 ・権利保障について 3)地域における様々な人口集団と個人・家族の健康な生活を保障する ・地域における在日外国人の動向・文化的背景についても考察する. ＊詳細については、実習要項を参照する。	洲崎 眞﨑	実習	1)実習計画表に基づき、事前・事後学習をおこなう。 ・実習で探求する課題を決定する。 ・各実習場所から提示された健康教育の課題にそって、担当教員の指導を受けながら決定し、健康教育計画、健康教育の位置づけ、指導案等を作成する。 ・健康教育のデモンストレーションを実施し、担当教員より指導を受けながら修正をする。 ・実習場所の地区踏査や地区診断を実施し、各グループで発表する。 担当教員より指導を受け、修正や加筆を行う。 ・家庭訪問や乳幼児健康診査の演習を実施する。	5 時間

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	実習評価表にもとづく、実習目標到達および実習態度の評価 100%
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	①　荒賀直子他：公衆衛生看護学. ｊ ｐインターメディカル ②　井伊久美子他：保健師業務要覧（最新版）日本看護協会出版会 ③　厚生統計協会：国民衛生の動向（最新版） *参考資料は随時提示します。
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 メッセージ その他	洲崎好香、眞﨑直子：在室時 suzaki@stmaryacjp.onmicrosoft.com （質問もメールで受け付けます。） 学生は３～６人のメンバーで実習する。 実習期間が夏季なので、体調管理を十分に実施して下さい。質問は随時受け付けます。 その他：この科目は保健師として実務経験を有する教員が公衆衛生看護について教授する科目です

開設科目名	フィールドスタディⅡ（ラオス・タイ）	科目コード	BSNANS405	開設期	３または４年前期
単位数（履修区分）	２単位（自由）	時間数	９０時間	授業区分	実習
責任者	秦野環	担当者	秦野環		

授業の概要（授業の目的）

既修の知識・技術をベースに、実際に異文化の中に身を投じるという体験を通じ、自分なりの国際看護のあり方を考える。

＊ラオス人民民主共和国は、東南アジアの中でも最も貧困な国のひとつである。そこで生活する人々の保健医療の状況や健康問題について学修し、看護に求められているものを考え、看護大学生として実践できる健康教育を行う。

＊タイ王国では姉妹校である St. LouisCollege を訪問し、タイの看護を概観する。加えて世界の中でも HIV 新規感染者の数を劇的に減少させた国での取り組みや、覚せい剤や麻薬常習者への健康改善の取り組みについて学ぶ。

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
1 事前学習としてラオス人民民主共和国、タイ王国の政治、経済、社会、歴史、文化などを調べ理解できる。	３.看護実践知識、４.論理的・科学的問題発見力、５.問題解決判断力、６.コミュニケーションスキル、８.看護実践技術、９.科学的根拠に基づく看護、10. ケアリングの実践、 11.多様な価値を尊重する姿勢、12.他職種協調リーダーシップ、13.地域国際社会への貢献、14.看護学発展への主体的探求姿勢
2 両国における現在の健康問題、保健医療の現状を説明できる	
3 異文化におけるコミュニケーションを成立させるため、言語的・非言語的コミュニケーションを工夫し、会話ができるように準備することができる。	
4 ラオスの農村部において、ISAPH （International Support and Partnership for Health）の活動を見学し、事前学習と合わせて、現地に適した（子供に対する）健康教育の実施ができる。	
5 タイの首都バンコクにある St. LouisCollege、スラム地区にある NGO, エイズにかかわる事業などを見学し、タイにおける看護と感染症対策や人々の健康向上のための取り組みを理解することができる。	

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	1、 事前学習	秦野			
2	1－1、ラオス人民民主共和国、タイ王国の特徴を学ぶ（政治的、社会的、経済的、歴史的、文化的背景など）	秦野	演習	インターネットを活用し、ラオス、タイについて調べる。特に健康問題、保健医療について調べる	２時間
3	1－2、両国の保健医療状況、健康問題などの指標収集し、現状を把握する	秦野	演習	インターネットを活用し、ラオス、タイについて調べる。特に健康問題、保健医療について調べる	２時間
4	1－3、あいさつ程度のラオス語・タイ語を準備する	秦野	演習		２時間
5	2、 フィールドスタディー	秦野	実習		
6	2－1、ラオス、カムアン県タケク市近郊の農村地区において ISAPH の活動を見学する。	秦野	実習	ラオス全般について調べておく	２時間
7	2－2、日々実習を振り返り、保健医療問題、文化・社会的背景を知り、解決方法を含む助言を考える	秦野	実習		２時間
8	2－3、カムアン県にある県・郡病院の見学	秦野	実習		２時間
9	2－4、ビエンチャンにある国立医学教育病院見学	秦野	実習		２時間
10	2－6、ラオス JICA 事務所、WHO ラオス事務所を訪問し、ラオスの保健医療事業活動について学ぶ	秦野	実習		２時間
11	2－7、タイ St. Louis College、St. Louis hospital, タイ王国公衆衛生・保健省、バンコクのスラム地区の NGO, HIV エイズ関連事業を訪問し、タイにおける看護の実際、感染症対策について学ぶ。	秦野	実習	タイについて調べておく。	２時間
12	3、 事後学習	秦野			
13	3－1、ラオス・タイ両国において学んだことをもとに、報告書を作成し、大学祭と翌年度の新年度オリエンテーションにおいて報告を行う	秦野	自己学習とプレゼンテーション		

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	事前学習 20% 実習中の積極的な参加（心身の健康管理を含む）と帰国後のレポート作成 60% 報告会 20%
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	特に指定しない。国連機関、JICA, NGOs 各大使館のホームページなどを活用し、十分な情報収集を行うこと
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 メッセージ その他	秦野環 オフィスアワー 火曜日 12：10～13：10、そのほかの時間帯はメールでご連絡ください。 学習相談：メールでご連絡ください（office 365 メール） ＊国際看護活動は、私を活き活きとさせてくれます。皆さんにも体験していただきたいと思います その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です

開設科目名	フィールドスタディⅡ（韓国）	科目コード	BSNANS405	開設期	３年または４年前期
単位数（履修区分）	２単位（自由）	時間数	９０時間	授業区分	実習
責任者	秦野環	担当者	秦野環		

授業の概要（授業の目的）

既習の知識・技術をベースに、実際に異文化の中に身を投じるという体験を通じ、自分なりの国際看護のあり方を考える。

医療施設内（釜山カトリック大学学生実習施設、ソウル聖マリア病院、他）で、看護学実習に参加することにより、大韓民国における保健医療や看護の文化的・歴史的・社会的背景を知る。

大韓民国の看護の発展を学び、その特徴を、日本を含む諸外国と比較する。

大韓民国の保健医療状況、健康問題、特に最近の社会状況、例えば高齢社会における看護の役割を考え、討論することができる。

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
1 事前学習として大韓民国の政治、歴史、文化などを調べ、理解できる	３.看護実践知識、４.論理的・科学的問題発見力、５.問題解決判断力、６.コミュニケーションスキル、８.看護実践技術、９.科学的根拠に基づく看護、10. ケアリングの実践、 11.多様な価値を尊重する姿勢、12.他職種協調リーダーシップ、13.地域国際社会への貢献、14.看護学発展への主体的探求姿勢
2 韓国における現在の健康問題、保健医療の現状を理解できる	
3 異文化コミュニケーションを成立させるため、言語的・非言語的コミュニケーションを工夫することができる	
4 医療施設内で展開される看護を見学し、現在の大韓民国の看護についての理解を深める	
5 花の村への訪問で、大韓民国の現在の保健・福祉分野の特徴、問題、社会的背景を理解する	

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	1、事前学習	秦野			
	1－1、大韓民国の政治、経済、社会、文化などについて調べる 1－2、韓国の保健医療問題について調べる 1－3、日本の現状（保健医療、福祉、健康問題、看護について）英語でのレゼンテーションを行う準備をする	秦野	演習	インターネットを活用し、韓国について調べる。特に健康問題、保健医療について調べる 日本の現状（保健医療、福祉、健康問題、看護について）英語でのプレゼンテーションを行うことができるように準備する	２時間
2	2、釜山において 2－1、釜山カトリック大学校の学生実習施設における見学実習（2 次医療施設、高齢者施設、など） 2－2 釜山カトリック大学校において、韓国の保健医療の状況、韓国の看護の歴史、などの講義を受ける 2－3、釜山カトリック大学校の学生との交流、文化体験学修	秦野	演習	インターネットを活用し、韓国について調べる。特に健康問題、保健医療について調べる	２時間
3	3、ソウルにおいて 3－1、韓国カトリック大学校看護学部において大韓民国の健康問題、高度実践看護師の状況、WHO コラボレーションセンターの役割についての講義を受ける 3－2、日本の現状（保健医療、福祉、健康問題、看護について）英語でレゼンテーションを行う 3－3、ソウル聖マリア病院内で看護学見学実習を行う。ホスピスと在宅看護部門での実習を含む	秦野	実習	事前学習したことを、再度復習しておく 日本のホスピスと在宅看護（訪問看護）について学習しておく	
4	4、コットンネ 花の村訪問	秦野	実習	花の村とはどういうところか調べておく	２時間
5	5、事後学習	秦野			
	5－1 報告書を作成する	秦野	演習		
	5－2、大学祭と翌年の新年度オリエンテーションで報告会を行う	秦野		事前学習から実習全体を振り返り、経験を共有できるように準備する	４時間

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	事前学習 20%、実習中の積極的な参加（心身の健康管理含む）と帰国後のレポート作成 60%、報告会 20%
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	特に指定しない。国連機関、JICA, NGOs 各大使館のホームページなどを活用し、十分な情報収集を行うこと
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 メッセージ その他	秦野環 オフィスアワー 火曜日 12：10～13：10、そのほかの時間帯はメールでご連絡ください。 学習相談：メールでご連絡ください（office 365 メール） ＊国際看護活動は、私を活き活きとさせてくれます。皆さんにも体験していただきたいと思います その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です

開設科目名	看護研究Ⅱ	科目コード	BSNANS11	開設期	3 年後期～4 年通年
単位数（履修区分）	2 単位（必修）	時間数	90 時間	授業区分	講義
責任者	中村和代	担当者	ゼミ担当教員		

授業の概要（授業の目的）

関心のあるテーマについて目的を明確にし、データを収集する。得られた結果について文献を活用して考察し、結論を導くという一連のプロセスを学修する。
合わせて科学的思考、問題解決及び看護を探求していく姿勢を養う。

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
1) 関心をもった内容を課題として明らかにできる	4. 論理的・科学的問題発見力
2) 課題を探求する動機や課題の背景について先行研究を活用して記述できる	4. 論理的・科学的問題発見力
3) 研究目的を明確にし、5W1H を意識して研究計画書を作成できる。	5. 問題解決判断力
4) 倫理的配慮に留意し、研究計画書に沿ってデータを収集できる	4. 論理的・科学的問題発見力, 5. 問題解決判断力
5) 得られたデータを適切な方法で分析し、図表を活用して結果を表現できる。	5. 問題解決判断力
6) 結果について文献を活用して考察し科学的・論理的に結論を導くことができる	9. 科学的根拠に基づく看護
7) 研究テーマ、研究目的、結果、結論まで筋が通るように記述できる。	14. 看護学発展への主体的探求姿勢

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
	ガイダンス	中村	講義	関心のあるテーマについて文献収集しておく	
	文献収集 論文のクリティーク 研究計画書作成 研究実施 結果の分析 論文作成	ゼミ担当者	ゼミナール	研究のすすめ方は、指導教員の指示による	

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	ゼミナールへの参加状況・態度　30%, 研究実施、抄録・論文作成　70%
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	道又元裕; ケアの根拠　第 2 版　看護の疑問に答える 180 のエビデンス, 日本看護協会出版会 早川和生; 看護研究の進め方　論文の書き方　第 2 版, 医学書院, 2014 中村好一; 基礎から学ぶ楽しい学会発表・論文執筆, 医学書院, 2013
メッセージ ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学修相談 その他	各ゼミ担当教員のオフィスアワーをご参照ください。 実習中に疑問に思ったこと、エビデンスを探求したいこと等、その都度控えておきましょう。 指導教員と連絡を密に取り、計画的に進めましょう。 中間発表会、最終発表会については、指導教員の指示に従ってください。 オフィスアワー：毎週（月）17:00-18:00, 各指導教員のオフィスアワーは、ご確認ください。 学修相談は、随時、受付ます。Office365 メール利用も可 その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です

開設科目名	ケアリングサイエンス	科目コード	BSNANS407	開設期	4 年後期
単位数（履修区分）	1 単位（必修）	時間数	15 時間	授業区分	講義
責任者	日高艶子	担当者	日高艶子、井手信、安藤満代、桃井雅子、中村和代、﨑田マユミ、秦野環、大城知恵、他		

授業の概要（授業の目的）

ケアリングサイエンスは、本学の教育理念に基づく科目と位置づける。これまでの講義や演習、実習で学んだケアの意味、ケアの方法、ケアの実践を通してケアリング及びケアリングサイエンスについて検討し、本学が目指すいのちの支援者について探求する。

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
1) 本学の建学の精神とケアリングサイエンスの関連を説明できる。 2) 実習で経験した、さまざまな対象へのケアの実践を通して看護の本質的な概念としてのケアリングを述べることができる。 3) ケアリングを学ぶことで、いのちの支援者としての看護職の役割や責任を説明できる。	1．全人的ケアの基本、2．倫理的本質、4．ロイ適応看護モデル、8．看護実践の探求、9．看護職の責務と医療安全管理、10．将来の課題と看護職の役割、11．異文化理解と国際貢献

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	建学の精神とケアリングサイエンス	井手信	講義	建学の精神について、これまでの学修を通して思考し講義に臨む。	2 時間
2	Caring and Practice ケアリングの実践 ①いのちの誕生とケアリング	桃井他	講義	母性看護学実習の経験を通して、いのちの誕生とケアリングについて思考し講義に臨む。	2 時間
3	Caring and Practice ケアリングの実践 ②子どもとケアリング	大城他	講義	小児看護学実習の経験を通して、子どもとケアリングについて思考し講義に臨む。	2 時間
4	Caring and Practice ケアリングの実践 ③成人とケアリング	崎田	講義	臨床看護学実習Ⅰ、Ⅱの経験を通して、成人とケアリングについて思考し講義に臨む。	2 時間
5	Caring and Practice ケアリングの実践 ④老年とケアリング	中村	講義	老年看護学実習の経験を通して、老年とケアリングについて思考し講義に臨む。	2 時間
6	Caring and Practice ケアリングの実践 ⑤精神障がい者とケアリング	安藤	講義	精神看護学実習の経験通して、精神障がい者とケアリングについて思考し講義に臨む。	2 時間
7	Caring and Practice ケアリングの実践 ⑥リハビリテーションとケアリング	日高	講義	リハビリテーションとケアリングについて思考し講義に臨む。	2 時間
8	Caring and Practice ケアリングの実践 ⑦異文化とケアリング ケアリングサイエンスの課題	秦野	講義	異文化とケアリング、ケアリングサイエンスの課題について思考し講義に臨む。	2 時間

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	授業中に出す課題 30%、レポート課題 70%
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	Ｍメイヤロフ（1971・1987 日本版訳）ケアの本質―生きることの意味はー Ｍレイニンガー(1992・1995 稲岡訳)レイニンガー看護論、文化ケアの多様性と普遍性 Ｊワトソン（1988・1992・稲岡訳）：ワトソン看護論―人間科学とヒューマンケアー Ｊワトソン（日本語版・2003）看護におけるケアリングの探求―手がかりとしての測定用具 Ｐベナー（1984・2005 井部他訳）：ベナー看護論ー初心者から達人へ ネル・ノディングス（日本語版 2007）学校におけるケアの挑戦―もうひとつの教育を求めて ネル・ノディングス（日本語版 2008）幸せのための教育
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 ﾒｯｾｰｼﾞ その他	事前・事後の予習・復習と、学んだことの整理をしておくこと。 オフィスアワー：日高艶子（7 号館 3 階、L731 研究室）、金曜日 16：00-17：00 その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です

開設科目名	災害看護論	科目コード	BSNANS408	開設期	4年後期
単位数（履修区分）	1単位（必修）	時間数	15 時間	授業区分	講義
責任者	秦野環	担当者	秦野環		

授業の概要（授業の目的）

日本国内外において起こる災害に関し学習し、災害時における看護の特性と役割を学ぶ。国内外の災害時の救援活動について理解を深める

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
1、災害および災害看護に関する基礎的知識（社会の対応や個人の備えも含む）を説明できる	9 看護職の責務と医療安全管理
2、災害が人々の生命や生活におよぼす影響を説明できる	10 将来の課題と看護職の役割
3、災害時に看護が果たす役割を説明できる	6 看護の基礎、10 将来の課題と看護職の役割
4、災害各期における看護活動をイメージすることができる	1全人的ケアの基本、2倫理的本質、3人間の心理・行動への関心、6 看護の基礎、11 異文化理解と国際貢献

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	災害とは、災害の種類と災害サイクル	秦野	講義	教科書ｐ13～ｐ48まで「必ず」読んでおく	4時間
2	災害医療に関する国の施策と法律	秦野	講義	教科書ｐ49～ｐ68まで読んでおく	2時間
3	危機管理：減災・防災マネジメント	秦野	講義	教科書ｐ69～p104まで読んでおく 実習経験を振り返り、「もし、実習中に被災していたら」を想定し、「何ができただろう？」を各自が考えておく	4時間
4	配慮を必要とする人への支援と看護	秦野	講義	教科書ｐ105～p148まで読んでおく 特に P106,『災害時要援護者』を読み、どのような支援が必要か考える。	4時間
5	被災者と支援者に対するこころのケア	秦野	講義	教科書ｐ149- p164を読んでおく	4時間
6	災害初期から中長期における看護活動	秦野	講義	教科書ｐ165～p194まで読んでおく	4時間
7	災害時に必要な医療・看護技術	秦野	講義	教科書ｐ195-p212 「CSCATTT とは」、「トリアージとは」、よく読んでおく	4時間
8	災害看護活動の実際	秦野	講義	過去の災害のビデオ、映像資料を視聴しておく （図書館の DVD、you tube,などから）	4時間

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	期末試験 70%、 事前学習のレポート、 授業内レポート 30% フィードバックは講義時間内に行う
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	①　ナーシング・グラフィカ 看護の統合と実践③ 災害看護、酒井明子 編、株式会社メディカ出版（2017）
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 メッセージ その他	秦野環　研究室 2号館1階、214研究室 火曜日、12時10分～13時10分、 その他は事前にメールで連絡ください（office 365） その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です

開設科目名	総合看護学実習	科目コード	BSNANS409	開設期	４年前期
単位数（履修区分）	２単位（必修）	時間数	90 時間	授業区分	実習
責任者	日高艶子	担当者	看護系教員		

授業の概要（授業の目的）

総合看護学実習は、看護基礎教育における学習の総括であり、学生が主体的に展開する実習である。学生は本実習における課題を決定し、決定した課題を達成するために、実習の調整を主体的に行い、準備を整える。実践の場では、課題にそって看護を探求し、看護の本質にふれ、卒業後も継続して看護学を追求する姿勢について学ぶ。また、看護専門職者としての意識を高め、看護学の発展に寄与しようとする意欲をもつことが期待される。

学修の到達目標	ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連
1．総合看護学実習において探求する課題を決定できる。 2．課題を達成するために、必要とされる調整を主体的に行い、実習計画書を作成できる。 3．看護倫理に基づく責任ある看護実践を提供できる。 4．看護実践における看護職の役割と課題を探求することができる。 5．看護の専門職として生涯学修すること、看護学の発展に寄与しようとする意識をもつことができる。	8．看護実践の探求、9．看護職の責務と医療安全管理、10．将来の課題と看護職の役割

授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）

回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	取組時間
1～15	1）主体的に実習の準備を行なう。 ・実習で探求する課題を決定する。 ・課題を達成するための実習場所について、担当教員のサポートを受けながら決定し、実習計画書案を作成する。 ・担当教員との調整終了後、作成した実習計画書案について、実習場所の師長や教育担当者に説明し、必要であれば調整し、実習計画書を決定する。 2)実践 ・作成した実習計画書に基づき主体的に実習を行なう。 ・実習開始後に何らかの理由で実習計画の変更を必要とされた場合は、誰に相談すべきかを判断し、主体的に計画の修正を行なう。 ・課題を達成するために必要と判断したことについて積極的に考え、行動する。 3)まとめ ・実習の準備段階と実習一週間終了後のプログレスレポートを提出する。 ・最終レポートを提出する。	看護系教員	実習		

成績評価方法・基準 課題に対するﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ	レポート：①実習計画 20%、②プログレスレポート 20%、③最終レポート 60%
教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	適宜紹介する。
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 学習相談 メッセージ その他	シラバス内の専任教員連絡先一覧を参照し、指導教員に確認する。 その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です